この申立書の写しは，法律の定めにより，申立ての内容を知らせるため，相手方に送付されます。

この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

受付印	家事 □ 調停 □ 審判 申立書 事件名	子の監護に関する処分 □ 養育費請求 □ 養育費増額請求 □ 養育費減額請求
収入印紙 円 予納郵便切手 円	（この欄に子１人につき収入印紙１，２００円分を貼ってください。） （貼った印紙に押印しないでください。）	

家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人（又は法定代理人など）の記名押印	印

添付書類	（審理のために必要な場合は，追加書類の提出をお願いすることがあります。） □ 子の戸籍謄本（全部事項証明書） □ 申立人の収入に関する資料（源泉徴収票，給与明細，確定申告書，非課税証明書の写し等） □

準口頭

申立人	住所	〒 － （ 方）	
	フリガナ 氏名		昭和 平成 年 月 日生 （ 歳）
相手方	住所	〒 － （ 方）	
	フリガナ 氏名		昭和 平成 年 月 日生 （ 歳）
対象となる子	住所	□ 申立人と同居 ／ □ 相手方と同居 □ その他（ ）	平成 年 月 日生
	フリガナ 氏名		（ 歳）
	住所	□ 申立人と同居 ／ □ 相手方と同居 □ その他（ ）	平成 年 月 日生
	フリガナ 氏名		（ 歳）
	住所	□ 申立人と同居 ／ □ 相手方と同居 □ その他（ ）	平成 年 月 日生
	フリガナ 氏名		（ 歳）
	住所	□ 申立人と同居 ／ □ 相手方と同居 □ その他（ ）	平成 年 月 日生
	フリガナ 氏名		（ 歳）

（注）太枠の中だけ記入してください。□の部分は，該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは，法律の定めにより，申立ての内容を知らせるため，相手方に送付されます。

この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

※　申立ての趣旨は，当てはまる番号を○で囲んでください。　□の部分は，該当するものにチェックしてください。

申　立　て　の　趣　旨

（　□相手方　／　□申立人　）は，（　□申立人　／　□相手方　）に対し，子の養育費として，次のとおり支払うとの（　□調停　／　□審判　）を求めます。

※　1　1人当たり毎月　（□　金＿＿＿＿＿＿円　／　□　相当額　）　を支払う。

2　1人当たり毎月金＿＿＿＿＿＿円に増額して支払う。

3　1人当たり毎月金＿＿＿＿＿＿円に減額して支払う。

申　立　て　の　理　由

同　居　・　別　居　の　時　期

同居を始めた日…　昭和／平成　＿＿年＿＿月＿＿日　別居をした日…　昭和／平成　＿＿年＿＿月＿＿日

養育費の取決めについて

1　当事者間の養育費に関する取り決めの有無

□あり（取り決めた年月日：平成＿＿年＿＿月＿＿日）　□なし

2　1で「あり」の場合

(1)　取決めの種類

□口頭　□念書　□公正証書

□調停　□審判　□和解　□判決　→（＿＿＿＿家庭裁判所＿＿＿＿（□支部／□出張所）　平成＿＿＿＿年(家＿＿)第＿＿＿＿号）

(2)　取決めの内容

（□相手方／□申立人）は，（□申立人／□相手方）に対し，平成＿＿年＿＿月から＿＿＿＿＿＿まで，子1人当たり毎月＿＿＿＿＿＿円を支払う。

養　育　費　の　支　払　状　況

□　現在，1人当たり1か月＿＿＿＿＿＿円が支払われている（支払っている）。

□　平成＿＿年＿＿月まで1人当たり1か月＿＿＿＿＿＿円が支払われて（支払って）いたがその後（□＿＿＿＿円に減額された（減額した）。／□　支払がない（支払っていない）。）

□　支払はあるが一定しない。

□　これまで支払はない。

養育費の増額又は減額を必要とする事情（増額・減額の場合のみ記載してください。）

□　申立人の収入が減少した。　□　相手方の収入が増加した。

□　申立人が仕事を失った。

□　再婚や新たに子ができたことにより申立人の扶養家族に変動があった。

□　申立人自身・子にかかる費用（□学費　□医療費　□その他）が増加した。

□　子が相手方の再婚相手等と養子縁組した。

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）